

# できたらいいな、こんなこと！ 多目的屋内施設ワークショップ



第3回  
10/23  
(日)

## イメージ図を作ろう

2回目のワークショップで考えた多目的屋内施設や豊橋公園に求められる機能をさらに深掘りして、意見をまとめて発表しました。

AM9:00~11:00 こども未来館ここにこ 研修室A・B

参加者:20~70代 14名(欠席者5名)



## 前回の振り返り

第1回・第2回に引き続き、ファシリテーターに愛知学院大学 准教授の内藤 正和先生をお招きし、前回の振り返りと今回のワークショップの進め方についてお話をいただきました。

前回までに出た多くの意見は、特に豊橋公園に関して大切に保存していきたいという思いが共通していました。このため、今回は魅力的な豊橋公園をさらに魅力的にする

多目的屋内施設とは何かという考え方をもとに、前回話し合った内容をさらに深掘りし、より具体的なアイデア出しを目標にするということをお話をいただきました。



## グループワーク

多目的屋内施設を含む豊橋公園としてコンセプトを考え、イメージをまとめました。



## グループ発表

### Aグループ

#### 【アリーナ】

- ・障がいがある方も利用しやすく、色々な人が一緒になって活動ができるような場がよい
- ・プールの整備を望む

#### 【豊橋公園】

- ・自然に配慮した計画とする
- ・施設の規模に見合った駐車場整備を望む（豊橋公園につながる立体駐車場を沖野駐車場へ新たに整備するなど）
- ・児童遊園は広場・あそび場であることを望む。場所は現在位置のままを希望

#### 【その他】

- ・施設の規模を適正なものとする（地区体育館程度から1万人規模まで採算性も含めて目的を明確にする）
- ・アクセス面について、様々な面からの検討を求める（イベントによる歩行者を増やす仕掛け、市電の輸送量を増大など）

キャッチコピー：  
分断の象徴にしないために



### 内藤先生コメント

様々な意見を含めてどう考えていくかが大切。障がい者というキーワードは2回目のワークショップでも出てこなかったワード。障がい者の方も使える、楽しめるというところは大切な要素であると感じた。

### Bグループ

#### 【アリーナ】

- ・アリーナ1階部分をガラス張りとし、施設内の賑わいを可視化
- ・プロのみでなく一般利用も可能なジム機能を望む
- ・eスポーツなど、多様なニーズに応えることができる場所であってほしい

#### 【豊橋公園】

- ・公園全体を利用目的、ターゲット層に分けてゾーニングし、人が集まり交流できる場を望む（自然あふれるゾーン、観光者向けゾーン、子育てゾーン、交流スペース(スポーツ利用)など）
- ・安全面からも公園内の照明灯の設置を望む（豊橋公園は現状暗い）

#### 【その他】

- ・豊橋というまちのブランディング・プロモーションを意識した仕掛けが必要（クラフトビールは一つのアイデア）
- ・豊橋駅からの歩行者アクセスについてプロスポーツを体感しながら公園に向かっていける仕掛けも1つのアイデア

キャッチコピー：  
「自然に」人が集う



### 内藤先生コメント

ガラス張りのアイデアは非常に良いと感じた。



## Cグループ

### 【アリーナ】

- ・ 武道館など老朽化施設を集約化する整備を望む（財政負担軽減、利便性向上）
- ・ スポーツ利用者向けでなく、公園利用者向けの長時間滞在できる広い休憩スペースがあるといい
- ・ 一般利用者が日常的な利用が可能なスペース、部活動や子育て世代なども考慮し、多世代が集まるような施設計画を望む

### 【豊橋公園】

- ・ くすのき通の並木道を活かしたアプローチを景観上の観点から計画してほしい
- ・ 豊橋公園内のテニスコートを1か所に集約して整備する
- ・ 豊橋公園内に新たなスペースとしてノルディックウォークできることも1つのアイデア

### 【その他】

- ・ アリーナ周辺で食事や宿泊へつなげられるような仕掛けも必要



### 内藤先生コメント

おもしろいのは、オープンスペースが大きい方がいいとの意見があったり、小さい方がいいとの意見があったりしたこと。それぞれのニーズを踏まえていくことが大切。

## Dグループ

### 【豊橋公園】

- ・ 自然を残しつつ、自然と芸術・文化・スポーツとのつながりをもたせて豊橋公園全体のつながりを大切にしてほしい
- ・ 芝生広場は多世代・動物が交流できる憩いの場であることを望む
- ・ 児童遊園は整備内容・位置について様々な声あり（市民プール跡地や現状の武道館のエリア全体を児童遊園としフィールドアスレチックなどを提案、安全面から奥にあった方が良いのではないかなど）

### 【その他】

- ・ アリーナを含む豊橋公園の整備について、体験型・参加型などみんなで考えていくことが活性化に繋がるのではないかなど。



キャッチコピー：  
あるがままの自然を残す

### 内藤先生コメント

体験型・参加型というキーワードは素晴らしい。

## Eグループ

### 【アリーナ】

- ・ 地区体育館利用の過密化もあるため、市民が使える体育館を望む
- ・ 武道館など建替えるなら木材を活かした建設計画を望む

### 【豊橋公園】

- ・ 豊橋公園は市民が利用する場であることを意識してほしい
- ・ 景観を楽しみながら歩いたり走ることができたりするウォーキングやランニングコースが欲しい（地区外の橋もあり）

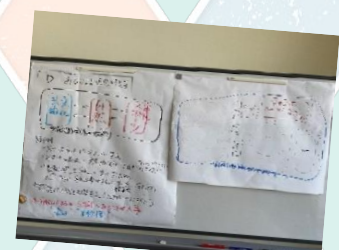
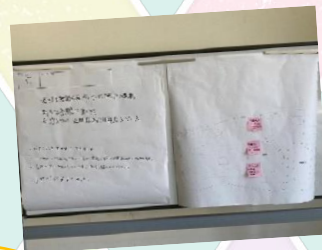
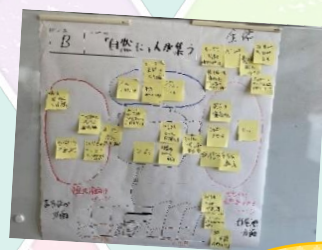
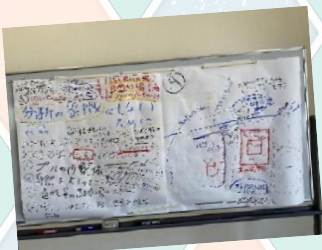
### 【その他】

- ・ 施設の規模に見合った駐車場を望む（沖野地区にも駐車場を設けるなど）
- ・ アクセス面から様々な検討を求める（シャトルバス、市電など）



### 内藤先生コメント

ウォーカブルという視点から考え始めるということはいいいコンセプト。



### 内藤先生総括

3回にわたって貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。様々な意見はありますが、最後には皆さんに一体感が見られ、1・2枚の模造紙にまとめていただけたため、私自身ファシリテーターという立場では大変感謝しております。ありがとうございました。



3回にわたりご参加いただきまして  
ありがとうございました！

問合せ先  
豊橋市役所 文化・スポーツ部  
多目的屋内施設整備推進室  
電話：0532-51-2864